

令和6年度入学者 募集要項



沖縄県立 小禄高等学校

〒901-0151 沖縄県那覇市鏡原町2-2番1号

TEL (098) 857-0481 FAX (098) 857-5456

目次

1. 募集定員	1
2. 通学区域	1
3. 推薦入学	
(1) 出願資格	2
(2) 募集コース及び募集人員	2
(3) 出願の要件	2
(4) 特別枠（部活動活性化推薦）	2
(5) 出願期間	3
(6) 出願手続	3
(7) 選抜の方法	4
(8) 選抜結果の通知及び入学の確約	4
(9) 合格発表	4
(10) 不合格者の再出願	4
(11) 推薦入学内定者の学力試験について	4
(12) 合格オリエンテーション	4
4. 一般入学	
(1) 出願資格	5
(2) 出願期間	5
(3) 出願手続	5
(4) 志願変更及び手続	6
(5) 選抜の方法	7
(6) 学力検査・面接	7
(7) 合格発表	7
(8) 合格オリエンテーション	7
5. 第2次募集	
(1) 出願資格	8
(2) 出願期間	8
(3) 出願手続	8
(4) 志願変更及び手続	8
(5) 選抜の方法	8
(6) 合格発表	9
(7) 合格オリエンテーション	9
6. 追検査	9
7. 芸術教養コース特別枠（部活動活性化推薦）の実技審査について	10

入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」に基づき、下記のとおり生徒を募集する。

1. 募集定員

課程	学科	コース	クラス数	募集定員
全日制	普通科	普通コース (内1クラスは特進クラス)	7	280
		情報ビジネスコース	1	40
		芸術教養コース	1	40
		合計	9	360

2. 通学区域

- (1) ①本校の**普通コース**及び**情報ビジネスコース**の通学区域は、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第2条関係別表第1及び別表第2のとおりとする。

(別表第1)

西原町 浦添市 那覇市 豊見城市

(別表第2)

伊平屋村 伊是名村 伊江村 本部町 (水納中学校区域のみ) うるま市 (津堅中学校区域のみ) 南城市 (久高中学校区域のみ) 南大東村 北大東村 座間味村 渡嘉敷村 粟国村 渡名喜村 多良間村 竹富町 与那国町

②本校の**芸術教養コース**の通学区域は、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第2条のとおり県全域とする。

- (2) 上記通学区域以外から定員の10%以内まで入学することが出来る(沖縄県立高等学校通学区域に関する規則第3条2項)。
- (3) 上記(2)にかかわらず、保護者の住所が入学の日までに上記(1)の学区に移転することが確実であると認められる者は、本校に入学することができる(沖縄県立高等学校通学区域に関する規則第4条1項)。この規定により入学しようとする者は、通学区域に関する規則第4条2項に従い、関係書類を出身中学校長を経て本校校長に提出しなければならない。

3. 推薦入学

(1) 出願資格

- 次のア、イ及びウ（ウは特別枠推薦のみ）に該当する者で、中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）の校長が推薦するもの
- ア. 沖縄県内の中学校を令和5年3月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者
 - イ. 入学希望コースに対する目的意識が明確であり、かつ、当該コースへの興味・関心及び適性を有する者
 - ウ. 本校の指定する部活動において、部活動活性化に努める意志が明確である者

(2) 募集コース及び募集人員

- 募集コース：すべてのコース
 募集人員：募集定員の25%以内（特別枠5%を含む）

(3) 出願の要件

- 次のア、又はイ、の要件を満たし、かつウ、の要件を満たしている者とする。
- ア. 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状・認定証等）の写し〔A4版：3枚以内（3種類以内、表面のみ）〕を提出すること。
- (ア) 文化活動
 - (イ) スポーツ活動
 - (ウ) 社会活動
 - (エ) ボランティア活動
 - (オ) 資格取得等の活動
- イ. 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。個性表現は推薦申請書に基づき実技・実演を実施する。
- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
 - (イ) 文芸、研究等の分野
 - (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
 - (エ) 留学等の体験的分野
- ウ. 次の評定平均値を満たしている者とする。

コース	通常推薦枠	特別枠（部活動活性化推薦）
普通	評定平均値が3.2以上の者	評定平均値が2.8以上の者
情報ビジネス	評定平均値が3.2以上の者	評定平均値が2.8以上の者
芸術教養	評定平均値が3.2以上の者 但し、音楽を専攻する者については音楽の評定平均値が4.0以上、美術を専攻する者については美術の評定平均値が4.0以上とする。	評定平均値が2.8以上の者 但し、音楽を専攻する者については音楽の評定平均値が4.0以上、美術を専攻する者については美術の評定平均値が4.0以上とする。

(4) 特別枠（部活動活性化推薦）

- 特別枠（部活動活性化推薦）は、部活動を通じて学校の活性化に努める者に対する募集である。
- ア. 次に挙げる本校の部活動と同じ活動において具体的表現ができること。

男子バスケットボール	女子バスケットボール	女子バレーボール	野球
男子剣道	女子剣道	女子テニス(硬式)	
※芸術教養コースについては、上の種目に「吹奏楽・合唱・美術・書道」を加える。			

- イ. 自己表現での出願とし、志願者には実技審査を行う。芸術教養コースの「吹奏楽・合唱・美術・書道」については、事前に指定した課題の提出あり。課題内容は募集要項P10・P11を参照
- ウ. 出願の要件は上記（3）のア及びウによる。
- エ. 出願の際、本校指定「小禄特別枠第1号様式」を志願者が自書の上、提出すること。推薦入学志願者名簿に部活推薦（〇〇〇部）と明記すること。

(5) 出願期間

令和6年 1月15日(月) 午前9時～午後4時
1月16日(火) 午前9時～午後4時

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。

本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(6) 出願手続

中学校長は、被推薦者に係る次の書類等を出願期間内に一括して提出するものとする。

書類の作成は令和6年度 沖縄県立学校入学者選抜実施要項を参照の上作成すること。

	【推薦】出願書類	書類作成上の注意点
①	推薦入学志願書 (推薦第1号様式)	希望の課程・学科欄について「全日制」を選択し、「普通(科)」と記入、()内には第1希望のコースを書く。第2希望は認めない。()内の記入は、下記(表1)の記入方法で記入する。記入例を参考に志願者本人が直筆で記入すること。
②	推薦申請書 (推薦第2号様式)	自己表現：推薦第2号様式(甲) 個性表現：推薦第2号様式(乙) 特別枠推薦：推薦第2号様式(甲)の活動分野の欄に「部活推薦(〇〇)部」と追記
③	調査書(第2号様式)	志望学科の欄は下記(表1)の記入方法で記入する。
④	推薦入学志願者名簿 (推薦第3号様式)	コース別にそれぞれ作成する。 芸術教養コースの場合、備考欄に専攻希望(音楽・美術・書道)を記入する。特別枠(部活動活性化推薦)で入学を希望する場合は「部活推薦(〇〇部)」と明記する。学区外の志願者については、備考欄に「外」と記入すること。特に備考がない場合は斜線をひく。
⑤	住民票謄本等 (マイナンバー掲載なし、本人・保護者の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可)	沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住するもので、普通コース及び情報ビジネスコースを希望するもの。 住民票謄本等は出願の前日3か月以内に発行されたものとする。
⑥	確約及び証明書 (第5号様式)	次のa.及びb.の者のみ a. 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 b. 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
⑦	写真票(推薦第6号様式)	出願の前日6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
⑧	諸活動の実績を証明する資料 (自己表現出願者のみ)	出願の要件のア。(自己表現)で出願する者のみ 証明する資料(賞状、認定証等)の写し(A4版)は、特に優れていると思われるもの3点以内を提出すること。団体出場の大会については、公印が押された大会申込み書等で、出場メンバーであることを証明できる書類を必ず添付すること。ベスト8等、賞状が無い場合は、新聞のコピーなど実績が確認できる書類を提出すること。片面の場合はホチキスでまとめること。
⑨	特別枠志願に係る書類 (小緑特別枠第1号様式) (自己表現出願者のみ)	特別枠(部活動活性化推薦)に出願する者のみとする。志願者本人が自筆で記入すること。
⑩	入学考査料	一人2,200円

※表1 希望コースの記入方法

推薦入学志願書(推薦第1号様式)・調査書(第2号様式)・推薦入学志願者名簿(推薦第3号様式)

希望コース(専攻)	記入方法
1. 普通コース	普通
2. 情報ビジネスコース	情ビ または 情報ビジネス
3. 芸術教養コース(音楽専攻)	芸教(音) または 芸術教養(音楽)
4. 芸術教養コース(美術専攻)	芸教(美) または 芸術教養(美術)
5. 芸術教養コース(書道専攻)	芸教(書) または 芸術教養(書道)

(7) 選抜の方法

ア. 以下に示す諸書類、面接の結果、諸実技・実演審査の結果等に基づき、総合的に判断し推薦入学内定者を決定する。

○中学校長から提出された推薦入学志願書（推薦第1号様式）、調査書（第2号様式）、推薦申請書（推薦第2号様式）。

○面接の結果

○通常推薦枠の個性表現での実技・実演審査の結果、または特別枠（部活動活性化推薦）での自己表現の審査結果と実技審査の結果。

イ. 面接の実施

面接は、提出された推薦申請書（推薦第2号様式）に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。

(ア) 期 日：令和6年1月19日（金）午後1時15分集合 午後1時45分開始

(イ) 集合場所：体育館（2F）

(ウ) 受検生は各中学校指定の制服を着用し、上着の左胸部に名札をつけること。

○ ○ 中学校 受 検 番 号 氏 名

※タテ5cm・横：8cm

ウ. 通常推薦枠の個性表現での志願者は実技・実演審査を行う。

エ. 特別枠（部活動活性化推薦）志願者は自己表現の審査の後、更に実技審査を行う。

オ. 通常推薦枠の個性表現及び特別枠（部活動活性化推薦）の実技・実演に必要なものは各自で準備すること。場所・時間に関しては面接集合時に連絡する。不明な点がありましたら、中学校を通して本校へ連絡して下さい。

(8) 選抜結果の通知及び入学の確約

ア. 選抜の結果については、令和6年1月30日（火）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校長を通じて本人に通知する。

イ. 選抜の結果、合格が内定した者は、入学確約書（推薦第5号様式）を、中学校長を経由して、令和6年2月5日（月）までに提出しなければならない。期限内に入学確約書の提出がない者は入学の意志がないものとして、合格内定を取り消すものとする。

ウ. 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

(9) 合格発表

令和6年2月5日（月）までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日（木）に推薦合格者として発表（掲示）する。同時に、本校ホームページにも掲載する。

(10) 不合格者の再出願

令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項の「2 推薦入学」の「(11) 不合格者の再出願」に従う。

(11) 推薦入学内定者の学力試験について

推薦入学の合格内定者のうち、特進クラス希望者のみ、一般入学の学力検査を受検すること。

学力検査の点数は、入学後の進路指導、学級編成の資料として活用する。学力検査は一般入学の受検生と同じ日程で行う。

(12) 合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和6年3月25日（月）午前10時から行う。対象者は合格者（一般入試合格者、追検査合格者を含む）と保護者とする。

4. 一般入学

(1) 出願資格

- ア. 中学校等を令和6年3月に卒業見込みの者
- イ. 中学校等卒業者（以下「過年度卒業者」という。）
- ウ. 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 出願期間

- 令和6年 2月 7日（水）午前9時～午後4時
- 2月 8日（木）午前9時～午後4時

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。

本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

出身中学校長は、志願者に係る次の書類等を出願期間内に一括して提出するものとする。

書類の作成は令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項を参照の上作成すること。

	【一般】出願書類	書類作成上の注意点
①	入学志願書（第1号様式）	第1希望と第2希望について、下記ア. に従うこと。 希望コースの記入方法は下記（表1）を参照して下さい。 志願者本人が直筆で記入すること。
②	調査書（第2号様式）	志望学科の欄は下記（表1）の記入方法で記入する。
③	入学志願者名簿 （第3号様式）	コース別にそれぞれ作成する。 第一志望が芸術教養コースの場合、備考欄に専攻希望（音楽・美術・書道）を記入する。「第二志望（第2希望コース）」の欄は第2希望コースがあれば記入する。第1希望と第2希望について、下記ア. に従うこと。学区外の志願者については、備考欄に「外」と記入すること。希望がなければ斜線を引く。
④	住民票謄本等 （マイバ-掲載なし、本人・保護者の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可）	次のa. 及びb. の者のみとする。 a. 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、第2希望コースも含め普通コース及び情報ビジネスコースを希望するもの。 b. 志願者が県外の中学校出身者で、保護者が県内に在住する者。ただし、第2希望コースも含め普通コース及び情報ビジネスコースを希望するもののみ。 住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。
⑤	確約及び証明書 （第5号様式）	次のa. 及びb. の者のみとする。 a. 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 b. 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
⑥	入学考査料減免申請書 （第11号様式）	推薦入学の結果、不合格となった者のみ。
⑦	入学考査料	一人2,200円。入学考査料減免申請書を提出したものはこれを免除する。
⑧	写真票（第15号様式）	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
⑨	健康診断書 （第8号様式）	過年度卒業者のみ。募集年度の1月以降に発行されたもの。
⑩	自己申告書 （第13号様式）	欠席または出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは提出できる。
⑪	学区外高等学校入学志願書	学区外に住所を有する保護者が入学の日までに確実に学区内へ移転する場合に提出する。（沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第4条第2項）
⑫	県外からの入学志願のための許可願 等	下記 イ. に該当する場合提出する。

ア. 入学志願書（第1号様式）の志望欄について

- (ア) 「第一志望」は「全日制」を選択し、「普通（科）」と記入する。第二志望は記入しない。
 (イ) 「第2希望コース」について

第2希望コースがある場合、第1希望コースで記入したもの以外のコース名を第2希望コース欄に記入する。第2希望コースがなければ、「第2希望コース」欄に斜線を引く。

第1希望コース	第2希望コース
普通コース	情報ビジネスコース
	芸術教養コース
情報ビジネスコース	普通コース
	芸術教養コース
芸術教養コース	普通コース
	情報ビジネスコース

※希望コースの記入方法は、下記<表1>に従って下さい。

イ. 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

- (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を令和6年1月25日（木）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
 (イ) 保護者が沖縄県内に居住しないときは、前記（ア）の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。
 (ウ) 前記（ア）の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本校学校長が必要と認める書類に入学考査料（2,200円）を添えて本校校長に提出しなければならない。

ウ. 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、入学志願書（第1号様式）と住民票謄本等に入学考査料を添えて提出しなければならない。

エ. 調査書の「志望学科」は、下記<表1>の記入方法に従ってください。

※表1 希望コースの記入方法

入学志願書（第1号様式）・調査書（第2号様式）・入学志願者名簿（第3号様式）

希望コース（専攻）	記入方法
1. 普通コース	普通
2. 情報ビジネスコース	情ビ または 情報ビジネス
3. 芸術教養コース（音楽専攻）	芸教（音） または 芸術教養（音楽）
4. 芸術教養コース（美術専攻）	芸教（美） または 芸術教養（美術）
5. 芸術教養コース（書道専攻）	芸教（書） または 芸術教養（書道）

(4) 志願変更及び手続き

ア. 志願変更

- (ア) 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えたコースに出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願変更を行うことができる。
 (イ) 本校におけるコースの変更も志願変更手続きに準じて行うものとする。ただし、第2希望の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。
 (ウ) 志願変更の可能な人員は、志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認める。

イ. 志願変更の日程

志願変更申出	令和6年 2月14日 (水)	午前9時～午後4時
	2月15日 (木)	午前9時～午後4時
取下げ・再出願受付	令和6年 2月20日 (火)	午前9時～午後4時
	2月21日 (水)	午前9時～午後4時

ウ. 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長を経て所定の期間内に提出すること。

エ. 出身中学校長は、志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ. 志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項の「3一般入学（4）出願手続」に準じて入学志願書類を出身中学校長を経て所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出する。

カ. 第2希望のみの変更については、本校校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

令和6年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項の「3一般入学（6）選抜の方法」及び本校の定める選抜規程による。

(6) 学力検査・面接

ア. 学力検査の場所

沖縄県立小禄高等学校、委託検査場及び出張検査場

イ. 学力検査の期日及び時間割等

時 限 月 日	集合時間・場所	第1時限	第2時限	昼 食 55分	第3時限
		10:00～10:50 (50分)	11:15～12:05 (50分)		13:15～14:05 (50分)
第1日目 3月 6日 (水)	9:00 各検査場控え室	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月 7日 (木)	9:30 各検査場控え室	社 会	数 学		13:00～ 面 接

※本校独自の付加問題はない。

ウ. 受検に際しての注意事項は、出願時に「受検の心得」として配布する。

(7) 合格発表

ア. 令和6年3月14日(木)午前9時に本校において受検番号のみ発表(掲示)する。同時に本校ホームページにも掲載する。

イ. 合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(8) 合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和6年3月25日(月)午前10時から行う。対象者は合格者(推薦入試合格者、追検査合格者を含む)と保護者とする。

5. 第2次募集 合格者が募集定員に満たないコースにおいて、第2次募集を行う。

(1) 出願資格

学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者。

(2) 出願期間

令和6年 3月15日（金）午前9時～午後4時

3月18日（月）午前9時～午後4時

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。

本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りでない。

(3) 出願手続

出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（一人1,100円）を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

	【二次】出願書類	書類作成上の注意点
①	第2次募集入学志願書 (第9号様式)	「第一志望」の欄の記入については、「4 一般入学」の書類作成上の注意点を参照。
②	調査書 (第2号様式)	内容は一般入学で提出したものと同一のもの。 志望学科の欄の記入については、「4 一般入学」の書類作成上の注意点を参照。
③	第2次募集志願者名簿 (第10号様式)	コース別にそれぞれ作成する。 芸術教養コースの場合、備考欄に専攻希望（音楽・美術・書道）を記入する。備考が特になければ斜線を引く。
④	確約及び証明書 (第5号様式)	次のa.及びb.の者のみとする。 a. 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 b. 宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
⑤	入学考査料減免申請書 (第11号様式)	領収書を添付する必要はない。

(4) 志願変更及び手続

ア. 志願者は入学志願締め切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「2次志願変更」という。）することが出来る。

イ. 入学志願書取り下げ及び再出願の受付は、令和6年3月19日（火）の午前9時から午後4時までとする。

ウ. 第2次募集志願変更をする者は、第2次募集志願変更願（第12号様式）に必要事項を記入し出身中学校等の校長に提出すること。

エ. 出身中学校長は所定の期間内に本校校長に第2次募集志願変更願（第12号様式）を提出し、入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料減免申請書は返却しない。

なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ. 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「4 第2次募集」の「(3) 出願手続」に準じて入学志願書類を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出すること。ただし、第2希望のみの変更については、本校校長に第2次募集志願変更願（第12号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

ア. 選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第2号様式）、面接等の結果を資料として行う。

イ. 面接の実施

(ア) 期 日：令和6年3月21日（木）9：45集合、10：00開始

(イ) 集合場所：本校小会議室（2階）

(ウ) 受検生は各中学校指定の制服を着用し、上着の左胸部に名札をつけること。

(6) 合格発表

ア. 令和6年3月27日(水)午前9時に本校において発表(掲示)する。同時に本校ホームページでも掲載する。

イ. 合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(7) 合格者オリエンテーション

合格者オリエンテーションを令和6年3月27日(水)午前10時から行う。対象者は合格者(追検査第2次募集合格者を含む)と保護者とする。

6. 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかつた者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となつた者は追検査第2次募集へ出願することができる。

追検査の期日は、令和6年3月18日(月)及び3月19日(火)とし、追検査第2次募集の期日は3月26日(火)とする。

追検査の合格発表は、令和6年3月25日(月)とし、追検査第2次募集の合格発表は、3月27日(水)とする。

※追試験に関する手続きや選抜における対応等については、あらためて通知します。

7. 芸術教養コース特別枠（部活動活性化推薦）の実技審査について

芸術教養コースの特別枠（部活動活性化推薦）について、「吹奏楽」「合唱」「美術」「書道」を申請する者に対して、それぞれ以下の内容の実技審査と面接を行う。

審査内容

吹奏楽 吹奏楽（金管・木管楽器、コントラバス、マリimba、小太鼓）

(1) 次の①、②を演奏する。

① 変ロ長調（B-dur）の音階を譜例に従い演奏する。（♩=120）

※マリimbaはすべての音を、「トレモロ」で演奏すること。



※小太鼓は、下記の楽譜を演奏する。（♩=120）



② 自分で選んだ自由曲を演奏する。（5分以内）

(2) 面接

<注意事項>

※演奏する自由曲の楽譜のコピーを1部、出願時に提出すること。

※無伴奏とし、必ずしも暗譜でなくてもよい。

※楽器は各自持参すること。ただしマリimba、コントラバスは本校の楽器を使用する。
（コントラバスの「弓」、打楽器の「マレット」、「バチ」は各自持参すること）

合唱 合唱（女声、男声共通）

(1) 次の①、②を演奏する。

① 「夏の思い出」（江間章子作詞/中田喜直作曲）を歌う。（1番のみ）

② 自分で選んだ自由曲を演奏する。（5分以内）

(2) 面接

<注意事項>

※演奏する自由曲の楽譜のコピーを1部、出願時に提出すること。

※無伴奏とし、必ずしも暗譜でなくてもよい。

美術 鉛筆デッサン

(1) 次の①、②を課題とする。

① 事前課題 事前にA4サイズ～B4サイズ程度の画用紙に絵の具を使用して描いた風景画を一点作成し、試験当日持参すること。（絵の具は自由）

② 指定課題 当日に、立方体を与えられた画用紙に鉛筆デッサンを行う。時間は30分。

(2) 面接（事前課題の説明もあります。）

<注意事項>

鉛筆デッサンに必要な用具一式（画用紙、画板は本校で準備）を各自持参すること。

書道 自由課題・指定課題

(1) 次の①、②を課題とする。

①事前課題 事前に作品を制作し試験当日に提出する。文字・書体・大きさ等は自由。

②指定課題 当日に「九成宮醜泉銘」と「孔子廟堂碑」を半紙にそれぞれ2文字揮毫する。時間は40分。揮毫する文字に関しては当日伝える。

(2) 面接

<注意事項>

※当日は筆、墨、半紙を準備すること。

そのほかの道具は本校で準備するが、各自で持ち込んだ道具を使用してもよい。

実技審査内容についての問い合わせ先
小祿高等学校 担当 (高校入試係)
TEL 098-857-0481
FAX 098-857-5456